

アカゲザル防除通信

(2401号)



アカゲザル等防除連絡会
千葉県自然保護課
(平成25年1月16日発行)

☆千葉県特定外来生物（アカゲザル）防除実施計画を延長しました

- 防除実施計画の期間等を定める新たな国の告示が平成23年に出されたため、防除計画の計画期間を「平成24年3月31日まで」から「平成33年3月31日まで」に延長しました。
- 防除期間は国の告示に基づいて設定していますが、県では、この計画期間に関わらず、1日も早いアカゲザルの全頭捕獲に向けて、引き続き取り組んでまいります。

☆今年度の捕獲頭数はすでに過去最高を記録（中間報告）

- 平成23年度に大型檻を1基増設し、平成24年度は6基体制で捕獲しています。
- アカゲザルの大量捕獲が期待できるのは、初夏の6～7月と早春の2～3月ですが、今年度は初夏だけで345頭を捕獲しており、過去最高となりました。なお、現在は、次の大量捕獲が見込める2～3月に向け捕獲の準備をしているところです。

年 度	捕獲数 (安楽殺処分数のみ)
H17 年度	2
H18 年度	1 1
H19 年度	1 1 2
H20 年度	2 3 5
H21 年度	2 6 7
H22 年度	1 1 0
H23 年度	2 4 0
H24 年度 (中間報告)	3 4 5
計	1, 3 2 2



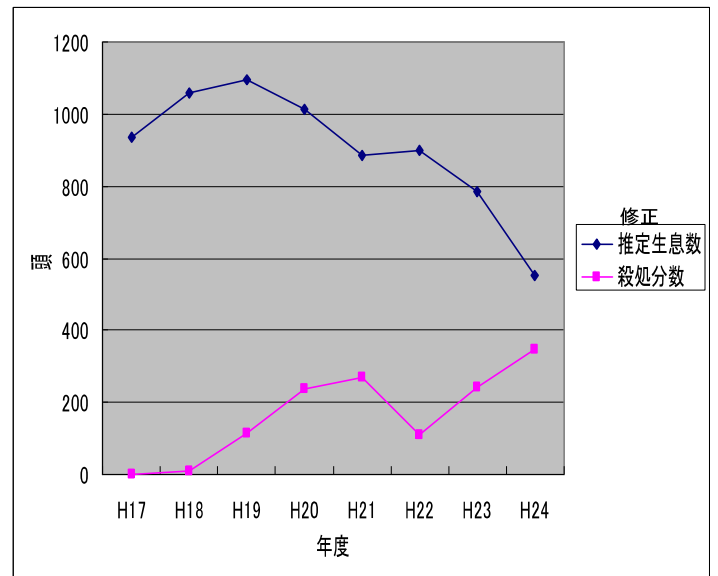
平成24年度の捕獲状況

注) 大型檻内のミカンなどが腐っているように見えていても、アカゲザルは食べません。

☆生息数は増えている？

○捕獲数の増加により全体の生息数は減少していると思われます。しかし、捕獲は生息の中心地域で集中的に行っているため、生息域の中には捕獲の進んでいない地域もありますので、一層の捕獲に努めます。

年 度	報告書の推定 生息数	修正推定生 息数 注)
H17 年度	350～380 頭	937 頭
H18 年度		1,057 頭
H19 年度	600 頭前後	1,093 頭
H20 年度	449～563 頭	1,011 頭
H21 年度	245～375 頭 + 不明集団	886 頭
H22 年度		900 頭
H23 年度	786 頭	786 頭
H24 年度 (中間報告後)		551 頭
計		



注) 平成23年度調査報告書の推定生息数を基準とし、除去頭数(安楽殺数)と増加率(和歌山県のタイワンザル増加率1.14を準用)から再計算。なお、把握できていない集団が生息している可能性があり、調査の進展により再度修正する場合があります。

☆被害防止対策の推進について

- 県、市、農協、猟友会等で構成する「アカゲザル等防除連絡会」(7月3日開催)において、大型捕獲檻による捕獲対策だけでなく、防護柵の設置など被害防止対策の推進も必要と合意されました。
- 防護柵の設置に関するお問い合わせはお住まいの市の農業担当課にお願いします。



このチラシに関する問合せ先

千葉県環境生活部自然保護課鳥獣対策室保護管理班 043(223)2058

アカゲザルの目撃情報、被害状況についての連絡や防護柵についての問い合わせ先

館山市にお住まいの方: 館山市農水産課 0470(22)3397

南房総市にお住まいの方: 南房総市農林水産課 0470(33)1071